

～教育目標～
強く正しく生きる大江の子
よく考える子
はげまし合う子
進んできたえる子



大江の子

海津市立大江小学校
学校通信
第4号
令和5年 6月26日

「紫陽花（あじさい）」

ところどころで見かける、紫陽花のピンクや紫、青の鮮やかな色が目にとまります。梅雨入りと聞いてから曇りや雨の肌寒い日があるかと思えば、気温30℃を越す蒸し暑い日もありました。本格的な夏に向けて、今後も体調管理に気を配りながらこの時期を過ごしていきたいものです。

さて「あじさい」は、花が咲いてからも色が変化することが知られています。でも、どうして「あじさい」は色が変わるのでしょ



うのでしょうか？
ご存じの方も多いと思いますが、調べてみると、「あじさい」の花の色は、（正確には花ではなく「がく」だそうですが）アントシアニン系色素によって発色するということがわかりました。土壌の pH（酸性度）によって土壌が酸性だとアルミニウムがイオンとなって土中に溶け出し、「あじさい」に吸収されて花のアントシアニンと結合し紫や青色を、逆に土壌が中性やアルカリ性であればアルミニウムは溶け出さず「あじさい」に吸収されないため、花はピンクや赤色になるそうです。同じ株でも部分によって花の色が違うのは、根から送られてくるアルミニウムの量に差があるためだそうです。このように一つ一つの「がく」の微妙に違った美しさと共に、それらが集まり集合体として調和のとれた「あじさい」の花全体の美しさは格別です。

子どもたちには、一人一人の輝いた姿と全体としての調和のとれた誇りある姿を見せ続けてほしいと願っています。現在も一人一人のよさを発揮している素晴らしい花ですが、時には集合体として力強い行動力を生み出したり、一つのことをやり切る集中力を生み出したりすることのできる花にもなってほしいと考えています。

子どもたち一人一人は、家庭や学級、友人関係、学習、スポーツ体験など、それぞれの置かれている環境やこれまでに培ってきた力、経験等によって、「あじさい」の花のように、千差万別のカラーを持っています。その一人一人が各自の夢や目標、未来に向かって、仲間と共にさらに自分色の花を鮮やかに輝かせることができるよう、一人一人に応じた指導・支援を学校と家庭、地域が力を合わせて行っていきましょう。

7月4日（火）から7月8日（金）に個人懇談を実施します。短い時間ですが、4月からこれまでのお子様の頑張りを確認し、一学期のまとめと夏休みに向けての目標づくりができればと考えています。どうぞよろしくお願ひします。また、学校へのご相談等がございましたらお知らせください。何事も一緒に考えていきましょう。

命を守る訓練【6/2（金）】

大雨警報が発表された日の3時間目、水害を想定した命を守る訓練を行いました。e-プランニング・グループの講師を招いて、大雨が降った時の川の水位が上がる様子や堤防が決壊した場合の水の流れを想定した映像を視聴しました。

また、水害が起きた場合に大江小学校の校舎のどこまで浸水するのかを映像で確認し、できる限り高いところに避難するという垂直避難の重要性を理解することができました。

その後、1年生は3階の音楽室に移動して、6年生の子に手伝ってもらいながら、ライフ



ジャケットを身に付ける練習をしました。

当日は激しい雨が降る中、引き渡しの下校にご協力をいただき、ありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。

巡回公演【6/5(月)】



全校で劇団「風の子中部」による児童劇『ギャング・エイジ』を鑑賞しました。劇のラストには4年生の子たちも舞台に登場し、劇団の人と一緒に歌や踊りを披露しました。どの子も練習の成果が出せたと思います。

4年生の子はもとより全校児童にとっても、よい思い出になったと思います。

全校田植え【6/6(火)】



今年度は全校児童と来年度の1年生数名が、地域のボランティアや保護者、営農組合の方など多数の方のご協力のもと、学校田で田植え体験を行いました。小雨の中、不安定な足元のなかでしたが、どの子も一束一束、心を込めて丁寧に苗を植えました。

6年生の女子と5年生の女子4名は早乙女の衣装を身にまとして田植えをしました。昔ながらの伝統的な田植えの作業を体験するよい機会になったと思います。

今後、秋に収穫をしたもち米で餅つきができればと思っております。今から秋の刈り入れが楽しみです。その際には、またご協力をお願いいたします。

命を守る訓練【6/19(月)】

今年度も、地震を想定して防災教育のスペシャリストである岐阜大学教授の村岡治道先生をお招きして命を守る訓練と防災学習を行いました。

今回はより実際に災害に近い想定として、避難経路の途中に障害物を設けました。地震



により物が転倒したり、窓ガラスが割れたりしたことを想定したものです。そして、子どもたちがそれぞれの特別教室から避難する様子を職員が撮影をして、後で学年部ごとに動画を見ながら自分たちの避難の様子を振り返りました。



素早く避難をすることも大事ですが、より大事なのは自分の目で避難経路の様子をしっかりと観察して、状況に応じた安全な避難方法を考え判断して、行動することです。「お（おさない）・は（はしらない）・し（しゃべらない）・も（もどらない）」という避難の約束についても、時には仲間に危険を伝えるために声を出したり、より安全に避難するためにもどったりすることも必要です。「約束を守る」ことより「命を守る」ために最善の方法を考えて行動することが重要です。ご家庭でも緊急時の対応について、話題にしてみてくださいはいかがでしょうか。

【お願い・お知らせ】

7月4日(火)～7日(金)までの4日間、**個人懇談**を行います。詳しい日時は、担任からご案内が渡るかと思えます。

一学期のお子様の様子や夏休みの生活について課題にしていきます。お忙しいところ申し訳ありませんが、ご参加をお願いします。

※今年度も、夏休み中の登校日は設けません。夏休みの課題提出については、大江みまもりネットに掲載しましたが、8月17日(木)～23日(水)です。よろしくお願いいたします。